

# 東日本大震災の記録誌

双葉地方広域市町村圏組合

まえがき

東日本大震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに、大震災及び福島第一原子力発電所事故の被災者の方々に心からのお見舞いを申し上げます。

平成 23 年 3 月 11 日午後 2 時 46 分、国内観測史上最大となるマグニチュード 9.0 の巨大地震が東日本全体を襲いました。双葉郡内では檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町で震度 6 強を観測したほか、沿岸部には最大波 9.3m 以上の大津波が押し寄せ尊い命が多数奪われ、住宅や公共施設の全半壊、国道 6 号や JR 常磐線を始めとする交通基盤の分断など、壊滅的な被害をもたらし、追い打ちをおけるかのように、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故により、双葉郡の人々が避難を余儀なくされ、今もなお、県内外で不自由な避難生活を送っている状況であります。

当組合では、震災発生直後から、消防業務については、郡民の救急救助など、混乱の中昼夜を問わず対応に当りました。ごみ・し尿処理等の保健衛生に関しては、衛生施設の被災状況の確認や他地区での処理についての対応並びに介護認定審査会等の再開のための審査委員の安否確認や構成町村の住民避難対応の支援をして来たところであります。

本記録誌は、この未曾有の災害で受けた当広域圏組合の施設の被害状況、また、職員も被災している中、避難所内に仮事務所を設置し、何もかも初めての経験の中で活動した初動対応などを次世代にしっかりと受け継ぎ、今後の対応に役立てるため、初版として震災発生直後から平成 25 年 3 月末までの 2 年間の記録を取りまとめたものです。

この記録誌を踏まえ、職員自らが何かを感じ、今後の諸活動の一助となることを期待します。

平成 26 年 3 月

双葉地方広域市町村圏組合  
事務局長 吉田 信也

# 震災の発生

## 1 震災の概要

### (1) 地震

#### ア 地震の震源及び規模等

地震名：平成23年東北地方太平洋沖地震

発生時刻：平成23年3月11日（金）14時46分

発生場所：北緯38度06.2分 東経142度51.6分 深さ24km

規模：マグニチュード9.0

最大震度：7（宮城県栗原市）

発震機構：西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型

#### イ 双葉郡内で観測された震度

震度	町村名
震度6強	檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町
震度6弱	広野町、川内村
震度5強	葛尾村

### (2) 津波

#### ア 津波警報等の発表状況の推移

平成23年3月11日 14:49 津波警報（大津波 3m）

平成23年3月11日 15:14 津波警報（大津波 6m）

平成23年3月11日 15:30 津波警報（大津波 10m以上）

平成23年3月13日 07:30 津波注意報に切換え

平成23年3月13日 17:58 津波注意報解除

#### イ 津波の観測値

相馬 9.3以上

小名浜 333cm

#### ウ 浸水面積

町村名	浸水面積 (km <sup>2</sup> )	町村面積 (km <sup>2</sup> )	割合 (%)
広野町	2	58	3.4
檜葉町	3	103	2.9
富岡町	1	68	1.5
大熊町	2	79	2.5
双葉町	3	51	5.9
浪江町	6	223	2.7

※ 国土地理院市区町村別津波浸水範囲面積（概略値）第5報より

(3) 原子力災害

ア 東京電力（株）福島第一原子力発電所における主な経緯

日 時	概 要
3月11日	
地震発生当時	1～3号機稼働中、4～6号機定期点検中
14:46	地震発生
14:48	1～3号機原子炉自動停止
15:42	東京電力（株）が原子力災害対策特別措置法（以下「原災法」という。また、東京電力（株）も省略）第10条通報（1～3号機が所内電源喪失）
16:36	原災法第15条通報（1、2号機が非常用炉心冷却装置注水不能）
19:03	内閣総理大臣が緊急事態発令
3月12日	
10:07	1号機ベント操作開始
15:36	1号機が爆発、原子炉建屋上部大破
3月13日	
05:10	原災法第15条通報（3号機が非常用炉心冷却装置注水不能）
08:41	3号機ベント操作開始
3月14日	
04:08	4号機使用済み燃料プール水温上昇（84℃）
11:01	3号機原子炉建屋付近で爆発。原子炉建屋上部大破
13:18	原災法第15条通報（2号機が原子炉冷却機能喪失）
3月15日	
00:02	2号機ベント操作開始
06:10頃	2号機圧力抑制室の圧力低下、4号機原子炉建屋で爆発
3月20日	
14:30	5号機冷温停止
19:27	6号機冷温停止

イ 東京電力（株）福島第二原子力発電所における主な経緯

日 時	概 要
3月11日	
地震発生当時	1～4号機稼働中
14:46	地震発生
14:48	1～4号機原子炉自動停止
17:35	原災法第10条通報（1号機が原子炉水漏えい）
18:33	原災法第10条通報（1、2、4号機が除熱機能喪失）

3月12日	
05:22	原災法第15条通報（1号機が圧力制御機能喪失）
05:32	原災法第15条通報（2号機が圧力制御機能喪失）
06:07	原災法第15条通報（4号機が圧力制御機能喪失）
07:45	内閣総理大臣が緊急事態発令（H23.12.26に解除宣言）
08:41	3号機ベント操作開始
12:15	3号機冷温停止
04:08	4号機使用済み燃料プール水温上昇（84℃）
11:01	3号機原子炉建屋付近で爆発。原子炉建屋上部大破
13:18	原災法第15条通報（2号機が原子炉冷却機能喪失）
3月14日	
17:00	1号機冷温停止
18:00	2号機冷温停止
3月15日	
07:15	4号機冷温停止

#### ウ 放射性物質の放出

平成23年3月12日～17日にかけて、大量の放射性物質が放出されたとされている。原子力安全・保安院が試算した福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出量は、48万テラベクレル（ヨウ素131、セシウム137(ヨウ素換算値)）であり、国際原子・放射線事象評価尺度の評価レベルは7に相当する値となっている。このレベル7の評価については最も重い評価となっているが、過去のチェルノブイリ発電所事故時の約11分の1と推定されている

## 2 広域施設の被害状況

### (1) 双葉地方会館

#### 損害状況

場 所	状 況
2階書庫内	点検口の落下、雨漏りによる天井壁の腐食
2階廊下天井	壁面のひび割れ、点検口の落下
応接室内	エアコン、照明器具取付部天井の歪み、ひび割れ
展示室	書類の崩落
玄関階段壁面	ひび割れ
外壁	コンクリートのひび割れ、崩落
玄関ポーチ	照明器具取付部天井の歪み
大会議室内	エアコン蓋・点検口の落下、雨漏りによる天井壁の腐食
中会議室	エアコン蓋の落下
和室内	エアコン蓋のズレ、歪み
路面	基礎部の歪み



玄関階段壁面



展示室内



全 景

(2) 公立双葉准看護学院  
損害状況

場 所	状 況
正面玄関	地盤沈下によるコンクリートのズレ、ひび割れ
1階廊下	壁面のひび割れ
教室 1~3	壁面のひび割れ
2階廊下	壁面のひび割れ
看護実習室	ガラス割れ
事務室・講堂前	地盤沈下によるコンクリートのズレ、ひび割れ
フェンス	崩壊



フェンス



正面玄関



教室内

(3) 双葉環境センター  
 損害状況

場 所	状 況
揚水ポンプ室	津波による流失
管理棟	壁面のひび割れ
管理棟内廊下	壁面のひび割れ
管理棟内 2 階会議室	壁面のひび割れ、崩落、ガラス割れ
管理棟内階段	壁面のひび割れ
場内路面	ひび割れ、亀裂、崩落
車庫	雨樋の崩壊、壁面・天井のひび割れ、落下、床面の亀裂
受水槽	搔寄設備の損傷
処理棟	壁面のひび・ガラス割れ、地盤沈下による設備等の崩落
中央監視室	壁面の亀裂、点検口の損壊
投入出入口	地盤沈下によるコンクリートのずれ



揚水ポンプ室



処理棟南側崩落



管理棟南側

(4) 南部衛生センター

ア 焼却施設

損害状況

場 所	状 況
ポンプ室	外壁のひび割れ、破損、落下、地盤沈下
重油タンク	地盤沈下、ひび割れ
施設内	天井壁のひび割れ、破損、落下、送風ダクト変形、損傷
煙突	避雷針の変形、外壁のひび割れ、破損
屋上	防水シート剥離、損傷
外壁	壁面のひび割れ、破損



煙 突



重油タンク



屋 上



壁 面

イ 粗大ごみ処理施設

損害状況

場 所	状 況
外壁	ひび割れ、破損、脱落
施設内	壁面のひび割れ、破損、脱落、歪み



施設外壁



施設内

ウ リサイクルプラザ

損害状況

場 所	状 況
2階脱臭装置室	I7-配管及び止金具損傷
2階手選別室	I7コン口損傷、脱落、天井壁破損、外壁破損、配管損傷



脱臭装置室



手選別室

## エ 館の沢埋立最終処分場

### 損害状況

場 所	状 況
施設内	調整槽等天井、回転槽等外観
管理室	壁面のひび割れ、損傷、天井壁の雨漏りによる腐食
ポンプ室	壁面の雨漏りによる腐食
ブロー室	配管のズレによる水没



回転槽等外観



管理室天井



水処理施設

オ クリーンセンターふたば  
 損害状況

場 所	状 況
管理棟	壁面のひび割れ、亀裂
水処理施設	タンク内薬剤もれ、壁面のひび割れ、亀裂
搬入路	路面のひび割れ、亀裂



管理棟玄関



管理棟（事務所内）



水処理施設（薬液タンク）



水処理施設

(5) 北部衛生センター  
 損害状況

場 所	状 況
施設壁面	ひび割れ、亀裂、崩落
2階廊下天井、壁面	ひび割れ、ひび割れに伴う雨漏りと腐食、電気機器の歪み



施設玄関付近



施設壁面



2階天井



施設内



施設内（中央操作室）



施設内

(6) 汚泥リサイクルセンター  
 損害状況

場 所	状 況
施設外観	外壁のひび割れ、亀裂
2階研修室	壁面のひび割れ、亀裂、クーラー損傷
2階廊下	壁面ひび割れ、亀裂、飾り具落下
仮眠室	クーラー損傷
階段	壁面ひび割れ、亀裂、損傷
事務室内	クーラー損傷
受水槽室	壁面・天井部のひび割れ、亀裂、陥没
電気室	壁面・天井部のひび割れ、亀裂、陥没
搬入路	路面のひび割れ、亀裂
備品庫	壁面のひび割れ、亀裂



受水槽室天井



電気室天井



施設外観



施設外観

(7) 聖香苑  
 損害状況

場 所	状 況
告別ホール	天井壁、壁面のひび割れ、ダウンライトのズレ
待合室	天井壁ひび割れ、剥離、ダウンライトのズレ
作業室	天井照明器具の崩落
外壁面	コンクリートのひび割れ、剥離
待合棟裏口	地盤沈下によるコンクリートのずれ
駐車場	路面の地盤沈下、ひび割れ
渡り廊下	天井、壁面のひび割れ、剥離



告別ホール



外壁面



作業室



駐車場及び施設外観

### 3 避難の状況

#### (1) 避難指示等の経緯

日 時	経 緯
平成 23 年 3 月 11 日	福島第一原子力発電所緊急事態宣言発令 (19:03) 福島第一原子力発電所半径 2km 圏内の住民に避難指示 (20:50) 福島第一原子力発電所半径 3km 圏内の住民に避難指示 (21:23) 福島第一原子力発電所半径 3~10km 圏内の住民に避難指示
3 月 12 日	福島第一原子力発電所半径 10km 圏内の住民に避難指示 (5:44) 福島第二原子力発電所緊急事態宣言発令 (7:45) 福島第二原子力発電所半径 3km 以内の住民に避難指示 (7:45) 福島第二原子力発電所半径 3~10km 圏内の住民に屋内避難指示 (7:45) 福島第一原子力発電所 1 号機で水素爆発 (15:36) 福島第二原子力発電所半径 10km 以内の住民に避難指示 (17:39) 福島第一原子力発電所半径 20km 以内の住民に避難指示 (18:25) 双葉町が川俣町合宿所 (トピ <sup>ア</sup> ) に災害対策本部を移転 檜葉町がいわき市 (中央台南小学校) に災害対策本部を移転 浪江町が浪江町津島支所に災害対策本部を移転 富岡町・川内村が川内村役場に合同災害対策本部を設置 大熊町が田村市 (田村市総合体育館) に災害対策本部を移転
3 月 14 日	福島第一原子力発電所 3 号機で水素爆発 (11:01)
3 月 15 日	福島第一原子力発電所 4 号機で水素爆発 (06:00 頃) 福島第一原子力発電所半径 20~30km 圏内の住民に屋内避難指示 (11:00) 浪江町が二本松市 (二本松市役所東和支所) に災害対策本部を移転 広野町が小野町 (小野町町民体育館) に役場機能を移転 葛尾村が会津板下町 (会津板下町川西公民館) に役場機能移転 富岡町・川内村が郡山市 (ビックパレットふくしま) に合同災害対策本部を設置
3 月 19 日	双葉町が埼玉県さいたま市 (さいたまスーパーアリーナ) に役場機能移転
3 月 26 日	檜葉町が会津美里町 (会津美里町本郷庁舎) に役場機能移転
3 月 31 日	双葉町が埼玉県加須市 (旧埼玉県立騎西高校) に役場機能移転
4 月 5 日	大熊町が会津若松市 (会津若松市役所追手町第 2 庁舎) に役場機能移転
4 月 12 日	川内村が郡山市 (ビックパレットふくしま) に役場機能移転
4 月 14 日	富岡町が郡山市 (ビックパレットふくしま) に役場機能移転
4 月 15 日	広野町がいわき市 (FDK モジュールシステムテクノロジー (株) いわき工場社屋) に役場機能移転
4 月 21 日	福島第二原子力発電所の避難指示区域を 10km から 8km に変更 葛尾村が、会津板下町 (旧福島地方法務局板下出張所) に役場機能移転
4 月 22 日	福島第一原子力発電所半径 20km 圏内 (海域含む) を警戒区域に設定 福島第一原子力発電所半径 20km~30km 圏内の屋外退避指示を解除 福島第一原子力発電所半径 20km 圏外の特定地域を計画的避難区域及び緊急

	時避難準備区域として設定
5月10日	川内村が一時帰宅を開始
5月12日	葛尾村が一時帰宅を開始
5月25日	富岡町が一時帰宅を開始
5月26日	双葉町、浪江町が一時帰宅を開始
5月23日	浪江町が二本松市（男女共生センター）に役場機能移転
6月4日	大熊町が一時帰宅を開始
6月6日	檜葉町が一時帰宅を開始
7月1日	葛尾村が三春町（貝山多目的運動公園管理棟）に役場機能移転
8月3日	川内村の特定避難勧奨地点1地点を設定
8月26日	福島第一原子力発電所半径3km圏内で一時帰宅を開始
9月19日	自家用自動車での一時帰宅を開始
9月30日	緊急時避難準備区域解除
11月23日	檜葉町が会津美里町（旧耐南建設（株）事務所）に役場機能移転
12月13日	富岡町が郡山市大槻町に役場機能移転
12月26日	福島第二原子力発電所の緊急事態宣言解除
12月28日	全ての1次避難所閉鎖
平成24年 1月17日	檜葉町がいわき出張所（いわき明星大学）に災害対策本部移転
1月31日	川内村が帰村宣言
2月21日	県内全ての2次避難所閉鎖
3月1日	広野町が広野町の役場本庁舎で業務再開
3月26日	川内村が川内村の役場本庁舎で業務再開
4月1日	避難指示区域の見直しが開始し、川内村の警戒区域が避難指示解除準備区域及び居住制限区域に再編
8月10日	檜葉町の警戒区域が避難指示解除準備区域に再編
10月1日	浪江町が二本松市（平石高田第2工業団地）に役場機能移転
12月10日	大熊町の警戒区域が帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に再編
12月14日	川内村の特定避難勧奨地点1地点を解除
12月29日	川内村で避難指示解除準備区域等における第1回目の特例宿泊を実施
平成25年 3月22日	葛尾村の警戒区域と計画的避難区域が帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に再編
3月25日	富岡町の警戒区域が帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に再編
4月1日	浪江町の警戒区域と計画的避難区域が帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に再編
4月27日	川内村で第2回目、葛尾村で第1回目の避難指示解除準備区域等における特例宿泊を実施

5月28日	双葉町の警戒区域が帰還困難区域及び避難指示解除準備区域に再編
6月17日	双葉町がいわき市に役場機能移転
8月10日	川内村で第3回目、葛尾村で第2回目の避難指示解除準備区域等における特例宿泊を実施
12月24日	川内村で第4回目、葛尾村で第3回目の避難指示解除準備区域等における特例宿泊を実施
12月28日	檜葉町で第1回目の避難指示解除準備区域等における特例宿泊を実施 最後の避難所である旧埼玉県立騎西高校避難所の双葉町民が全員退去

## (2) 震災後の支援体制等

原子力災害により、事務局及び各施設が原子力発電所の20km圏内に在り、管理運営ができないことから、平成23年3月22日(火)に管理者が出席し開催した庁議で各町村の避難所における支援活動をすることとしたことにより、平成23年3月28日(月)より職員の派遣を始める。平成23年7月6日(水)まで

町 村 名	場 所	人 数
広 野 町	小野町町民体育館	南部衛生センター 2名
		北部衛生センター 1名
檜 葉 町	会津美里町本郷庁舎	事 務 局 2名
		南部衛生センター 2名
富 岡 町	ビックパレットふくしま	南部衛生センター 6名
		北部衛生センター 1名
		双葉環境センター 3名
川 内 村	ビックパレットふくしま	事 務 局 1名
大 熊 町	田村市総合体育館	事 務 局 2名
		南部衛生センター 1名
		双葉環境センター 3名
双 葉 町	埼玉県さいたまアリーナ	南部衛生センター 1名
		北部衛生センター 1名
		双葉環境センター 2名
浪 江 町	二本松市役所東和支所	事 務 局 2名
		南部衛生センター 3名
		北部衛生センター 4名
葛 尾 村	会津板下町川西公民館	事 務 局 2名
事 務 局	福島県農業総合センター	事 務 局 5名

※ 上記表は、平成23年3月28日当初の派遣内容であり、その後、町村の要望、職員の避難場所の変更により逐次派遣場所を変更する。

※ 富岡町にあつては、町民のマイクロバスでの一時帰宅時に富岡町出身の職員が同行する。

## 震災後の記録

〈平成23年〉

- 3月12日 (土) 各施設の被害状況の目視による確認
- 3月13日 (日) 各施設の被害状況の目視による確認
- 3月14日 (月) 各所属長へ職員の安否確認を指示
- 3月18日 (金) 双葉地方会館へ書類の持出
- 3月22日 (火) ビックパレットふくしま(郡山市)で庁議(所属長会議)を遠藤雄幸(川内村長) 管理者も同席し開催
- ・ 現況及び今後の方針等を協議
  - ・ 各町村の避難所における広域圏組合職員の支援活動
- 庁議終了後、公立双葉准看護学院について協議(遠藤管理者、井坂双葉郡医師会長、堀川学院長)
- ・ 学生(在校生・4月入学生)の対応について
- 3月24日 (木) 福島県農業総合センター(郡山市)に仮事務所を開設し業務を再開
- 3月25日 (金) 双葉地方会館へ書類の持出
- 3月26日 (土) 仮事務所に電話設置
- 3月28日 (月) 出納手続きを東邦銀行安積支店で行うための打合せ
- 3月29日 (火) 管理者会議開催(福島県農業総合センター)
- ・ 災害状況報告
- 3月30日 (水) 双葉地方会館へ書類の持出
- 職員互助会の出納についてあぶくま信用金庫飯館支店と打合せ
- 4月1日 (金) 公立双葉准看護学院について協議(堀川学院長)
- ・ 今後の学院の存続等について
- 4月7日 (木) 公立双葉准看護学院について打合せ(白土副学院長、杉本事務長)
- 4月8日 (金) タイ国プーケット日本人会から義援金300,000円



- 4月11日 (月) 仮事務所を設置した福島県農業総合センターが避難所のため、夜勤等の支援を実施
- 4月13日 (水) 出納業務について東邦銀行本宮支店・富岡支店長と協議
- 4月14日 (木) 水道機工(株)と協議 (汚泥再生処理センター建設工事)
- 4月15日 (金) 庁議開催  
水道機工(株)から義援金 200,000 円
- 4月18日 (月) 双葉地方会館へ書類の持出



- 4月22日 (金) 公立双葉准看護学院について協議 (堀川学院長、鈴木医師会事務長)
- 4月25日 (月) 郡山市とごみ処理について協議 (富久山クリーンセンター)  
警戒区域への立入りのため町の許可を取得 (その都度)
- 4月26日 (火) 川内村のごみ収集運搬 (職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施)  
富岡町・川内村のし尿収集し、石川地方生活環境施設組合へ運搬 (職員が実施)  
いわき市とし尿処理について協議  
東邦銀行安積支店と日計表について協議
- 4月27日 (水) 広野町のごみ収集運搬 (職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施)
- 4月28日 (木) 葛尾村のごみ収集運搬 (職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施)  
出納手続きが東邦銀行本宮支店になる
- 5月6日 (金) いわき市とし尿及びごみ処理について協議
- 5月9日 (月) 総務課長会議  
・23年度予算の負担金について  
「し尿等の処理について」いわき市と委託契約締結(1日10kl)  
広野町・檜葉町のし尿収集し、いわき市へ運搬 (公揚環境事業)  
福島県の依頼により、ごみ及びし尿処理が郡山市といわき市で受け入れ可能となった

- ・ごみ処理は、郡山市「富久山クリーンセンター」
- ・し尿処理は、いわき市と石川地方生活環境施設組合
- ・し尿収集は、川内村の生し尿は職員が収集し石川地方生活環境施設組合へ運搬、広野町及び檜葉町等の復旧関係の仮設トイレ等のし尿及び浄化槽汚泥はいわき市へ運搬

- 5月10日 (火) 福島県市町村課及び原子力等立地地域振興事務所と財源等について協議
- 5月12日 (木) 庁議開催
- 5月13日 (金) 福島県市町村課と協議
- ・財源・業務内容及び今後の活動内容
  - 大熊町長とクリーンセンターふたばについて協議
  - 公立双葉准看護学院について打合せ
  - (白土副学院長、杉本事務長)
- 5月17日 (火) 管理者会議開催(福島県農業総合センター)  
タイ国プーケット日本人会から2回目の義援金 255,254円  
(株)NSD【(株)FSK】から義援金 1,000,000円
- 5月18日 (水) 福島県が被災市町村の要介護認定事務の支援(新規及び区分変更)
- 5月19日 (木) 全国都市清掃会議の協力で(株)モリタエコノスへ支援車両(ごみ及びし尿収集車)の提供依頼
- 5月25日 (水) 全国都市清掃会議の協力で千葉県館山市の(株)ヤマナカ代表山中清志様から2tし尿収集車1台支援



- 5月27日 (金) 広野町のごみ収集運搬(職員と丸東【富岡町】が協力で実施)  
川内村のごみ収集運搬(職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施)

- 5月30日（月） 郡山市で、学校の取除いたグラウンド表土処理に伴い放射線量の問題が発生したことにより、ごみ処理が出来なくなる  
福島県一般廃棄物課に、ごみ処理の受け入れ先の確保について要請  
（株）モリタエコノスから4tごみ収集車1台支援



- 5月31日（火） 議会定例会  
6月1日（水） 管理者に井戸川克隆双葉町長が就任  
ごみ収集車の積み置きしたごみを当施設の南部衛生センターに搬入  
6月2日（木） ごみ処理の受け入れ先が確保されるまでの間、当施設のごみピットに搬入出来ないか検討すると共に、残余量を原子力災害現地対策本部（オフサイトセンター）へ報告  
6月5日（日） 福島県一般廃棄物課から、ごみ処理の受け入れ先の確保が厳しい状況の報告  
当施設の南部衛生センターでの処理を検討するため現地を確認  
6月7日（火） 広野町のごみ収集運搬（職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施）  
6月8日（水） 広野町のごみ収集運搬（職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施）



- 6月8日 (水) 庁議開催  
 (株)モリタエコノスから4tし尿収集車1台支援
- 6月9日 (木) 川内村のごみ収集運搬(職員と松本木材【葛尾村】が協力で実施)
- 6月10日 (金) 双葉地方会館及び双葉環境センターの現況調査
- 6月11日 (土) 南部衛生センターの焼却施設に通電を行い機器の状況確認を実施
- 6月14日 (火) オフサイトセンターへ警戒区域内のごみ処理施設再開の協議  
 斎場・北部衛生センター・クリーンセンターふたば及び汚泥リサイクルセンターの現況確認
- 6月20日 (月) 檜葉町長へ南部衛生センター再開の説明  
 仮事務所の移転について依頼があり、再度福島県に移転先を要請
- 6月22日 (火) 福島県一般廃棄物課に南部衛生センター稼働のスケジュール送付  
 稼働に伴う薬剤について、警戒区域内への調達が出来ないため東京電力に協力依頼
- 6月23日 (木) オフサイトセンターへ南部衛生センター稼働の要請  
 オフサイトセンターは了承で、環境省の回答待ち  
 南部衛生センター計量機点検(田中衡機工業所)
- 6月24日 (金) 公立双葉准看護学院について協議(井戸川管理者、堀川学院長)
- 6月27日 (月) 南部衛生センター焼却施設機器点検(三機工業)  
 南部衛生センター試運転(7月1日まで)  
 (株)モリタエコノスから4tごみ収集車2台支援
- 6月30日 (木) 福島県より仮事務所の移転先として「県中浄化センター」を紹介  
 (株)モリタエコノスから4tごみ収集車1台支援
- 7月1日 (金) 支援車両によりごみ収集を再開
- 7月2日 (土) オフサイトセンターからの連絡で「原子力保安院」が南部衛生センターの再開について許可
- 7月4日 (月) 仮事務所の移転先を「県中浄化センター」に決定し、県中地方振興局から備品等の準備



- 7月5日 (火) 檜葉町災害対策本部一時立入班に南部衛生センターの稼働を連絡
- 7月6日 (水) 南部衛生センター稼働

- 7月13日 (水) 介護認定審査会の再開について各町村を訪問し協議  
双葉郡医師会に介護認定審査会委員(医師)の選任協力依頼
- 7月22日 (金) 仮事務所を「県中浄化センター」に移転



- 7月27日 (水) 東北電力へ警戒区域内の通電依頼  
福島県原発事故被災市町村等連絡協議会を設立
- 8月1日 (月) 介護認定審査会の再開に伴う審査会委員の承諾を得る
- 8月4日 (木) 庁議開催
- 8月9日 (火) 東北電力から富岡町の「汚泥再生処理センター」通電の回答
- 8月10日 (水) 双葉地方会館へ書類の持出
- 8月18日 (木) クリーンセンターふたば及び双葉地方会館の現況確認
- 8月26日 (金) 臨時庁議を開催
- 8月30日 (火) 議会定例会
- 9月5日 (月) 双葉環境センターの現況確認  
指定ごみ袋を双葉地方会館から南部衛生センターへ移動
- 9月7日 (水) 全国都市清掃会議へ支援車両(平ボデー車)の提供依頼
- 9月13日 (火) 双葉環境センターの被災した2tダンプ車の引上げ



- 9月14日 (水) 介護認定審査会を再開  
 9月15日 (木) 双葉環境センターの被災した重油タンクから重油の抜取  
 9月29日 (木) 双葉地方会館へ書類の持出  
 9月30日 (金) 全国都市清掃会議の協力で福井市へ支援車両（平ボデー車）の提供  
 依頼  
 緊急時避難準備区域解除（広野町、川内村）  
 10月4日 (火) 庁議開催  
 10月6日 (木) 公立双葉准看護学院へ書類の持出及び現況確認  
 10月19日 (水) 福井市から2t平ボデー車1台支援



- 11月24日 (木) 双葉地方会館へ書類の持出  
 12月2日 (金) 庁議開催  
 12月3日 (土) 双葉地方総決起大会（いわき明星大学児玉記念講堂）  
 12月8日 (木) 管理者会議開催（県中浄化センター）  
 ・双葉地方広域市町村圏組合復旧・復興計画書作成  
 12月22日 (木) 障害程度区分認定審査会を再開  
 12月26日 (月) 議会定例会【5町村（広野町、川内村、大熊町、双葉町、葛尾村）  
 の議会議員の改選により11月の定例会を変更】

〈平成24年〉

- 2月3日 (金) 庁議開催  
 2月4日 (土) し尿等の収集について許可業者と打合  
 （公揚環境事業、阿部衛生社、浪江衛生）  
 2月10日 (金) 管理者会議開催  
 2月28日 (火) 議会定例会  
 3月5日 (月) 庁議開催

- 3月8日 (木) 環境省による汚泥再生処理センター除染開始  
 3月17日 (土) 公立双葉准看護学院「卒業生を祝う会」を郡山市で開催



- 3月28日 (水) 汚泥再生処理センター建設工事福島県実地検査  
 (福島県農業総合センター)  
 3月29日 (木) 議会臨時会  
 ・工事請負契約の一部変更について  
 (汚泥再生処理センター建設工事)  
 ・工事請負契約の締結について (消防本部 仮庁舎建設工事)  
 ・動産の取得について (救助工作車購入 1台)  
 3月30日 (金) 汚泥再生処理センター竣工検査 (富岡消防署櫛葉分署)  
 4月3日 (火) 庁議開催  
 4月16日 (月) 環境省による汚泥再生処理センター除染終了  
 4月20日 (金) 環境省による南部衛生センター除染開始  
 5月7日 (月) 庁議開催  
 5月31日 (木) 議会定例会  
 6月12日 (火) 庁議開催  
 6月15日 (金) 環境省による双葉地方会館除染開始  
 6月27日 (水) 公立双葉准看護学院へ書類の持出及び現況確認  
 6月29日 (金) 一般廃棄物収集運搬委託業者との打合せ  
 7月4日 (水) し尿等の処理量を増量するため、いわき市と委託変更契約締結  
 (1日18kℓ) 期限が平成25年3月31日まで  
 7月5日 (木) 庁議開催  
 8月3日 (金) 庁議開催

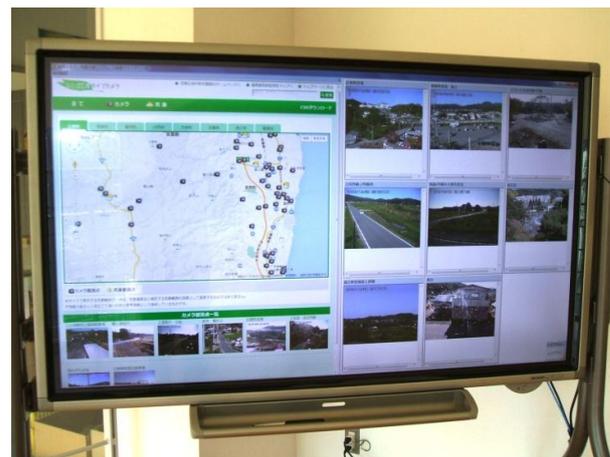
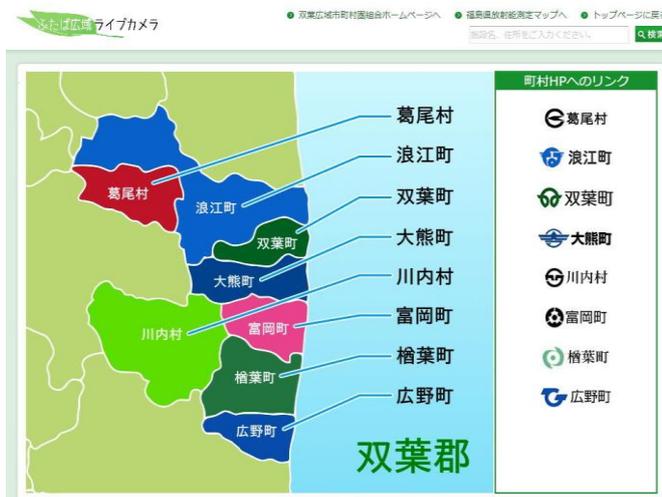
- 8月6日 (月) 双葉地方会館へ書類の持出
- 8月10日 (金) 管理者会議開催
- 8月23日 (木) 川内村の対策地域内からのし尿収集打合せ  
(環境省、川内村、公場環境事業)
- 8月30日 (木) 休止中の館ノ沢最終処分場の現況調査
- 8月31日 (金) 議会定例会
- 9月1日 (土) 警戒区域への立入りのため「原子力災害現地対策本部の許可」を取得(1月毎)
- 9月10日 (月) 双葉地方会館除染終了
- 9月14日 (金) 汚泥再生処理センターの現地調査(水道機工)
- 9月20日 (木) 環境省による南部衛生センター除染終了
- 9月21日 (金) 広野町・川内村議会合同南部衛生センター現地視察
- 10月1日 (月) 汚泥再生処理センター・双葉環境センター現地調査  
(復興庁、福島復興局、環境省)
- 10月4日 (木) 庁議開催
- 10月11日 (木) 北部衛生センター現地調査のための状況確認(川崎重工業)
- 10月19日 (金) 全国自治協会から公有建物の災害見舞金が支払われる
- 10月20日 (土) 北部衛生センター現地調査～22日(月)(川崎重工業)
- 10月25日 (木) 「檜葉町の生活ごみ」を館ノ沢最終処分場に仮置きすることを管理者(町村長)会議で了承
- 11月5日 (月) 庁議開催
- 11月8日 (木) 管理者会議開催
- 11月9日 (金) 檜葉町議会で南部衛生センター・館ノ沢最終処分場視察
- 11月12日 (月) 事務局に10人乗りの公用車を配置(義援金を充て購入)
- 11月16日 (金) 環境省が指定廃棄物の保管状況等視察
- 11月28日 (水) 議会定例会
- 12月5日 (水) 庁議開催
- 12月20日 (木) いわき市と旧警戒区域のし尿処理について協議
- 12月31日 (月) 管理者に山田基星広野町長が就任
- 〈平成25年〉
- 1月7日 (月) 庁議開催
- 1月16日 (水) 議会臨時会  
・工事請負契約の締結について  
(消防救急無線デジタル化等整備工事)  
管理者会議開催
- 1月17日 (木) クリーンセンターふたばの現況調査
- 1月19日 (土) し尿収集業者と打合せ
- 2月5日 (火) 庁議開催
- 2月6日 (水) 福島県原発事故被災市町村等連絡協議会を解散
- 2月8日 (金) 管理者会議開催

- 2月14日 (木) 汚泥リサイクルセンター現地調査 (巴工業)
- 2月25日 (月) 南部衛生センターごみピットで火災
- 2月27日 (水) 議会定例会  
南相馬市役所へ桜井市長に山田管理者がし尿処理受入のお礼
- 3月5日 (火) 庁議開催
- 3月12日 (火) いわき市へし尿等の処理について期間延長依頼
- 3月16日 (土) 公立双葉准看護学院「卒業生を祝う会」を福島市で開催



- 3月22日 (木) 南相馬市とし尿処理について打合せ
- 3月28日 (木) 石川地方生活環境施設組合とし尿処理について打合せ
- 4月1日 (日) 仮事務所を「広野町サッカー支援センター」に移転  
(介護認定審査会を除く)  
南相馬市で旧緊急時避難準備区域 (広野町・川内村) のし尿処理受入  
いわき市へのし尿等の処理期間が平成25年9月30日まで延長
- 4月5日 (金) 庁議開催
- 4月6日 (土) し尿収集業者と打合せ
- 5月1日 (水) 事務局に福島県緊急雇用創出事業で臨時職員1名を採用
- 5月8日 (水) 庁議開催
- 5月14日 (火) 管理者会議開催
- 5月27日 (月) 議会定例会
- 5月30日 (木) 大熊町長と(株)双葉産業廃棄物処理公社について打合せ
- 6月5日 (水) 庁議開催
- 6月13日 (木) 汚泥再生処理センター施設清掃を福島復興局の委託事業として着手
- 6月24日 (月) 管理者会議開催
- 6月27日 (木) 復興庁が南エリアのインフラ視察

- 6月28日 (金) 汚泥再生処理センター通電
- 7月1日 (日) 事務局総務課企画係を復興推進係に改正
- 7月4日 (木) 庁議開催
- 7月25日 (木) 環境省による汚泥再生処理センター追加除染開始
- 7月29日 (月) 加納石川町長並びに須藤浅川町長に山田管理者がし尿処理受入のお礼
- 8月1日 (水) ふたばライブカメラの運用開始  
 ライブカメラ・・・134台  
 気象観測計・・・16台（各町村2か所）  
 気象観測データ・・・風向、風圧、気温、気圧、湿度、降水量  
 大型モニタ設置・・・20台（各町村役場の仮事務所ほか）



- 8月5日 (月) 庁議開催
- 8月9日 (金) 管理者会議開催
- 8月30日 (金) 議会定例会
- 9月12日 (水) 南相馬市で双葉郡全域のし尿処理受入
- 9月30日 (日) いわき市でのし尿処理受入終了  
 汚泥再生処理センター施設清掃委託事業の完了

- 10月1日 (火) 介護認定審査会事務局を郡山市「県中浄化センター」から「広野町サッカー支援センター」仮事務所に移転  
介護認定審査のため福島県緊急雇用創出事業で嘱託職員2名を採用



- 10月3日 (木) 庁議開催  
10月10日 (木) 環境省による公立双葉准看護学院除染開始  
10月18日 (金) 公立双葉准看護学院除染現地打合せ  
北部衛生センター除染現地打合せ  
10月19日 (土) 「ふたばワールド 2013」を広野町総合グラウンドで開催 (来場者 3,000人)



- 10月24日 (木) 北部衛生センター現地調査 (川崎重工業)  
11月6日 (火) 庁議開催  
11月8日 (金) 管理者会議開催  
・双葉地方広域市町村圏組合危機管理マニュアル策定

- 11月12日 (月) 環境省による北部衛生センター除染開始
- 11月29日 (金) 議会定例会
- 12月6日 (金) 庁議開催
- 12月9日 (月) 管理者会議開催
  - ・管理者に渡辺利綱大熊町長が就任
- 12月26日 (木) 議会臨時会
  - ・工事請負契約の締結について(南部衛生センター災害復旧工事)

〈平成26年〉

- 1月20日 (月) 管理者会議(富岡町役場郡山事務所)
- 1月30日 (木) 環境省による公立双葉准看護学院除染終了
- 2月5日 (水) 庁議開催
- 2月7日 (金) 管理者会議(富岡町役場郡山事務所)
- 2月17日 (月) 斎場現地調査(富士建設工業)
- 2月28日 (金) 議会定例会
  - 東京電力(株)へ損害賠償請求(第1回目)請求金額53,227,017円



- 3月22日 (土) 環境省による北部衛生センター除染終了
- 3月24日 (月) 環境省による汚泥再生処理センター追加除染終了
- 3月25日 (火) 循環型社会形成推進交付金事業実地検査
  - (汚泥再生処理センター復旧調査委託)
 環境省による汚泥再生処理センター追加除染終了
- 3月28日 (金) 南部衛生センター災害復旧工事竣工検査